



南風にのって

倉敷市立倉敷南小学校
学校だより 第9号
令和7年1月31日

1月があっという間に終わり、もうすぐ立春です。厳しい寒さの日もあれば、日中の日差しが暖かく感じられる日もありました。少しずつ春が近づいてきているのでしょう。

3学期は、1年間のまとめをしたり、次の学年への準備をしたりする大切な学期です。一人一人が自分の目標をもって、中学校や新しい学年に向かって進んでいくことができるように、支援していきたいと思っています。

感染症が心配な時期でもあります。元気に学校生活が送れるように、体調管理も含めて、ご支援・ご協力をよろしくお願いします。

3年生 七輪体験

1月10日



炭に火をつけようと、うちわであおいでいます。けむりで目がいたくてもがなばっています。



やっと炭がおこって、焼き網の上にもちを並べました。早く焼けないかな。

3年生は社会科や総合的な学習で昔のことを調べています。この日は、昔の人はどのようにして火を使っていたのか、七輪でもちを焼く体験をしました。地域のボランティアの皆様が大勢参加してくださり、3年生の活動を手助けしてくださいました。

マッチを使うのも初めて、も

ちろん七輪を使うのも初めてなので、どのグループも苦労しながらがんばりました。カチッとレバーやボタンを押せばすぐに火がつくガスコンロと違って、炭に火をつけるのは手間がかかります。自分たちで苦労しておこした炭火で焼いたもちは格別だったようです。七輪体験で、昔の人々のくらしをちょっぴり知って、いろいろなことを感じた3年生でした。ご協力くださった地域の皆様、ありがとうございました。

4年生 認知症キッズサポーター教室

1月15日

4年生は総合的な学習の時間に福祉をテーマにして学習しています。2学期には車いす体験、視覚障がい者の疑似体験、高齢者の疑似体験などをしました。

この日は高齢者支援センターの方を講師としてお招きし、認知症キッズサポーター教室を行いました。認知症についての説明を聞いたり、高齢者にどのように接すればよい



お年寄りの方と目を合わせて話しかけるとよいそうです。



最後に感想を言いました。「自分にできることをやっていきたいです。」

のか、実演を見て考えたりしました。「視線を合わせて話すようにするとよい」などの相手を思いやる意見が出てきて、講師の先生も感心しておられました。4年生の子どもたちにとってもやさしい心が育っていることをうれしく思いました。今回学んだことをぜひ日頃の生活の中でも生かしてほしいです。

南っ子ふれあいフェスティバル

1月21日

1月21日に南っ子ふれあいフェスティバルを行いました。運営委員会の子どもたちが計画・準備・運営をする全校集会です。

色帽子をかぶった全校の子どもたちが体育館に集合し、まずは学年別に並びました。最初のゲームは色ビンゴゲーム。いろいろな学年の人に好きな色を聞いて回ります。次のゲームはカラー集めゲーム。じゃんけんをして



色ビンゴゲームや
カラー集めゲーム、
南小〇×クイズな
どをしました。



勝ったら色カードがもらえ、負けたらあげます。すべての色がそろうように次々にじゃんけんをしていきます。始めはまだ固い表情の人が多かったのですが、時間がたつにつれてどんどん笑顔が増えてきて楽しい雰囲気になりました。色帽子が入り乱れ、違う学年の人とふれあうことができたようでした。最後の〇×クイズでは正解すると歓声があがり、心も体もぽかぽかと温くなりました。他学年の友達としっかりふれあい、とても素敵な時間をみんなで共有することができました。高学年の子どもたちが主体となって、自分たちの力で集会を運営している姿を見て、とても頼もしく、成長を感じました。

学校公開日

1月21日



1年生 性教育



6年生 理科



4年生 学級会



クラブ活動

1月21日の3校時から6校時までは学校公開でした。長い時間の公開になるので、子どもたちの日常に近い様子を参観していただくことができたのではないかと思います。通常の参観日では見ることのあまりない学級会、クラブ活動、給食、そうじなど、学校生活のさまざまな面を保護者の皆様に知っていただく機会となっています。

子どもたちは、学校でいろいろな人と関わり合いながら学習や生活をする中で、将来社会で自立して生きていくためのさまざまな力をつけています。これからも開かれた学校でありたいと思っています。

学校保健委員会

1月29日



児童の劇で会場が大盛り上がり！



みんなでダンスをして体を動かしました。



メディアを使いすぎると・・・

保健委員会の子ども
たちが大活躍でした。

1月29日に学校医の兼松先生、PTAの保健部の皆様にご参加いただき、学校保健委員会を開催しました。学校保健委員会は、学校における健康上の問題について協議し、健康づくりを推進する組織です。今年はメディアコントロールを課題として取り上げ、全校児童が参加する集会形式で行いました。「スイッチオフでハッピーライフ」というスローガンを掲げ、保健委員会の子どもたちが中心となって会を運営しました。メディアを使いすぎるとどんなことになるのか、調べたことを劇や発表でみんなに伝えました。自分の生活を見直すよいきっかけとなりました。